



NEW FRONTIER

創立70周年記念事業NEWS

学生たちの拠点施設の整備、急がれる。

北方キャンパスのサークル会館。建設から約40年が経ちました。館内は長く手を加えられることなく、老朽化が進んでいます。引き続き、学生の自主的な活動の拠点を守るために、サークル会館の補修は欠かせません。

同時期に建設された厚生会館(生協食堂)も同様です。雨漏りなどの腐食も見受けられ、こちらも補修が急がれています。

国際環境工学部が所在するひびきのキャンパスも今年、開設15周年を迎えます。キャンパスの発展に伴って、さまざまなサークルが誕生。慢性的な部室不足の解消はひびきのキャンパスの長年の懸案であり、ひびきので学ぶ後輩たちの切実なる願いです。

創立70周年記念事業募金は学生たちのサークル関連施設等の整備にも充てられます。

目標額は1.4億円。高いハードルを乗り越えるために大学・同窓会・後援会が三位一体となった募金活動を行っています。

しかし、まだまだ目標に遠く、皆さま一人一人の力の結集なくして達成できそうにはありません。

大学では教職員も1,000万円の寄附を目標として学内で募金活動を展開して頑張っております。また、地元・北九州を中心に幹部教職員が企業を訪問して、寄附の依頼を行っています。

大学事務局ではより多くの企業にお伺いして、ご協力をお願いしたいと考えています。北九大を応援して下さる企業をぜひご紹介ください。



北方キャンパスのサークル会館内部
共有スペースは補修もあまりされておらず、老朽化が進んでいる。



サークル会館は外壁も剥がれるなど至急対策が必要。



厚生会館(生協食堂)も外観の経年劣化が激しい。

**現在、募金総額約5,500万円(目標額の約40%)
目標額1億4,000万円の達成のため、
「創立70周年記念事業募金」へのご協力を！！**

